

解体工事 & 建設リサイクル

隔月刊 [イー・コンテクチャー]

# Econ tecture

Ecology  
Construction  
Architecture

自然と資源を再生し環境を創造する。

11

November 2023

特集1

解体・建廃 北日本特集 (北海道+北東北3県)

特集2

解体・建廃 西日本特集 (近畿以西)

E-Conインタビュー

将来の業界発展へ育成に尽力

全産連青年部協議会九州ブロックブロック長 岩野公志氏

## 温室効果ガス削減でSBT認証を取得 再生砕石でエコマークも

黒姫グループ

がれき類を収集運搬・中間処理し、再生砕石として販売する黒姫グループ4社の(株)黒姫(東京都足立区入谷3-9-18、唐澤明彦代表取締役社長、☎03-3896-7111)、(株)青海(東京・足立)、広域環境開発(株)(千葉県・袖ヶ浦市)、埼玉総業(株)(埼玉県さいたま市)は、業界としては東日本で初めて、7月28日付けで中小企業SBT認証を取得した。また7月21日、グループ各社で販売する再生砕石(RC-40)について、エコマーク認証を取得した。

SBTは企業が環境問題に取り組んでいることを示す国際的目標設定の一つ。中小企業SBTは従業員500人未満の企業を対象にしたもので、「事業者自身が直接排出する温室効果ガス(Scorp1)」と「他者から供給された電気等により、間接的に排出する温室効果ガス(Scorp2)」の削減が目標設定の対象となる。

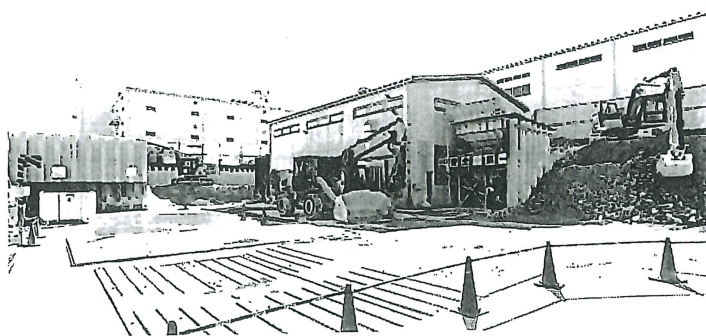
同社グループは2021年を基準年とし2030年までに42%の温室効果ガスを削減することを目標設定としており、目標達成のためにScorp1では「ダンプのデジタコ活用による高燃費運転の実践」「ダンプや重機

の定期的新車入れ替えによる低燃費化」「社有車への電気自動車への導入」等を、Scorp2では「工場や事務所での光熱費の削減」「自然エネルギーの導入」を実践していくという。

また同社で製造する再生砕石について、周辺に付着したセメント分の持つ大気中のCO<sub>2</sub>固定機能に着目し、商品名を「CO<sub>2</sub>-Nomicom(シーオーツーノミコム)」としてエコマーク認証を取得した。現在、同社ではグループで製造する再生砕石が大気中のCO<sub>2</sub>を固定できる量を定量的に把握する方法について実験的検証を進めている。また同製品は再生路盤材のエコマーク認証の審査において、特定有害物質(カドミウム、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、セレン、ホウ素、フッ素)の含有量と溶出量が基準値以下であることが認められ、環境負荷の少ない安心安全な再生路盤材としてのエコマーク認証を取得している。

唐澤社長は「SDGsにおいて30年までに達成すべき17の目標の中でも、特に目標13の気候変動に具体的対策を打つということは、企業に課せられた責務であり、CO<sub>2</sub>排出の抑制などの環境負荷の低減

について各企業がどう対応していくかが社会の中でまさに今求められている。黒姫グループは社員一人一人がこのことに真剣に向き合い、社会的責任を果たしていく。またこの具体策としてのダンプや重機の高燃費運転などは温室効果ガスの削減だけではなくコスト削減にもつながる。今後ともグループをあげて力を入れていく」と話した。



(株)黒姫 船橋工場